

幸区区民会議の第1回提言がまとまりました。

幸区区民会議では、「地域防犯活動の推進」と「地域コミュニティ活動の推進」についての提言をまとめ、平成21年3月11日（月）に幸区長に報告しました。

「地域防犯活動の推進」について

- ～ 犯罪が起きてからでは手遅れであり、未然に防ぐ必要がある。そのためには、1人ひとりの防犯に対する意識を高めていくことが重要となる。
防犯に対する意識を高めるには、まずは関心をもつことが必要である。～

提言と主な取組み

提言1 地域での防犯活動をもっと知ってもらう。

- 犬の飼い主が犬を散歩させながらできる
「わんわんパトロール」の取組を進める。



（地域団体による防犯パトロール）

提言2 地域が青少年に関心をもち、青少年が犯罪の加害者・被害者にならないようにする。

- 大規模小売店舗に対して、万引きしづらい店づくりを呼びかける。
- 地域の様々な活動団体と協力し、青少年への声かけ運動を展開する。
- 青少年が気軽に悩みなどを相談できる窓口をPRする。

「地域コミュニティ活動の推進」について

- ～ 大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進する取組を進めよう。取組が広がっていくように、町内会・自治会の魅力と必要性をマンション居住者に伝えていこう。～

提言と主な取組み

提言1 町内会・自治会活動の魅力と必要性を伝える。

- 町内会・自治会活動のPR冊子を作成する。
 - ・対象者別（マンションの管理組合役員と一般居住者）に、分けて伝える。
- 町内会・自治会活動をホームページで情報発信する。
 - ・広く情報発信することで、行事参加等の楽しみを知ってもらう。
 - ・地域の魅力を紹介・発信するサイトへのリンクも検討する。



（建設中の大規模マンション）

提言2 大規模マンション居住者の町内会・自治会への加入実態を把握する。

- 大規模マンションの町内会・自治会の加入実態アンケート調査を実施する。
また、この機会をとらえて、中規模マンションについても同様の調査を行い、あわせて加入実態を把握する。